



## 【前期前半を振り返って】



### 【修学旅行】

関西方面での修学旅行を実施しました。京都、大阪、奈良、姫路、神戸において、様々な内容の学びと体験があったと思われます。今回訪問した先の大切さなどは、今はあまりわからないかもしれませんが、年齢を重ねたり、学びを深めたりすることで気づくこともたくさんある体験ができたと思います。コロナ後の関西は、外国人の多さに驚かされました。これからの国際化や語学の大切さなども感じ取れたと思います。

### 【体育大会】

台風が接近する中、体育大会を実施しました。種目や内容、取組期間などを検討し、今年の形の体育大会を作り上げました。体力あふれる走りや仲間と協力し、全力を尽くす姿が見られた体育大会でした。短い期間でしたが、集中した取組ができたと考えています。

### 【ふれあい集会/校区社会見学/ふれあい活動】

1年生では、中学校生活に慣れ、仲間を作るために、ふれあい集会を実施しました。当初は、高炉台公園で楽しくお弁当の予定でしたが、雨のため体育館でのレクリエーションになりました。

また、校区内見学でいのちのたび博物館と環境ミュージアムを訪問しました。小学校で訪れたり、日常、訪問したりしやすい場所ですが、改めて、「めあて」をもち、学習として訪問することで、新たな発見が得られたと思います。成長した自分にも気づくことができたのではないのでしょうか。

ふれあい活動では、日帰りでもじ少年自然の家を訪問し、飯盒炊飯と海辺の美化活動を実施しました。協力する姿やSDGsの観点で海の大切さを考える機会になりました。

### 【第1回定期考査・単元末テスト】

定期考査が実施されました。知識の定着や学んできた内容を確認するためのテストです。思考力や判断力にかかわって授業中に問いかけられたり、課題に粘り強く取り組んだり、様々な事柄が日頃から求められています。それぞれ、この前期前半の取り組み方を振り返ってみましょう。



### 【これまでの足跡・今後の予定】

- 5月9日(火) 第1回学校運営協議会
- 6月20日(火) 性暴力防止教室
- 6月23日(金) 避難訓練(風水害など)
- 6月27日(火) 生徒総会、30日(金) 部活動激励会
- 7月4日(火) 情報モラル教室
- 7月6日(木) 平和に関する指導(八幡大空襲など)
- 7月7日(金) デジタル・シティズンシップ教育
- 7月13日(月) 大掃除
- 7月14日(金) ~19日 夏休み前三者懇談
- 7月18日(火) 第2回学校運営協議会
- 7月20日(木) 夏休み前集会 弁当の日
- 7月21日(金) ~8月27日夏季休業期間
- 8月28日(月) 集会、小中合同防災避難訓練・集団下校
- 8月29日(火) 課題テスト

## 【2学期制と学習の評価】

前期前半の夏休み前懇談が行われました。観点別の学習の状況や、各先生の目線で見取った学校生活の状況などが伝えられたと思います。この折り返しで、日々の学習状況を振り返り、今一度スタートを切り直してください。

本校は、2学期制ですので、10月半ばの前期末に、評定の形で示すこととなります。その時点の評定の内容や合計等で、3年生は入試等の受験先や受験方法を検討することとなります。ですから、直近であるこの内容が、判断材料となります。



## 【ひまわり学習塾】

夏休みから「ひまわり学習塾」が始まります。本校では、毎週、火曜日と木曜日に、英語と数学の教科に絞った基礎力の向上を目指した自学補充型学習を実施します。全学年を対象にして3年生には教材が提供されます。1, 2年生は、学校での教材を中心にした補充学習です。指導員の方が、わからないところの質問にこたえてくれます。

今年は、春先の募集に応募した少ない人数ですが、日々の努力を成果として結び付けて欲しいと願っています。来年度は、希望者が増えることを期待しています。

## 【デジタル・シティズンシップ教育・情報モラル教育】

現在、インターネットやSNSを介した事件や様々な事象が増えています。便利な反面、秘匿性があるなどして、学校の範疇では対処が難しいことが増えています。まずは、使う人のそのような情報技術をプラスに利用しようとするのが大切です。1年生は、「デジタル足あととアイデンティティ」2年生は「メディアリテラシー」3年生は「市民としての社会への責任」について考えました。大切なキーワードとして「立ち止まる。考える。相談する。」等の行動の仕方を学びました。

## 【性暴力防止教室】

性犯罪・性暴力は、被害者の尊厳を著しく踏みにじる行為であり、その心身に長期にわたり重大な悪影響を及ぼします。被害に遭わない、加害にならないためにも、大切なことを学びました。

また、「プライベートゾーン」「パーソナルスペース」等についても考えました。

## 【テトルの運用・留守番電話の運用】

今年から「テトル」の運用が始まりました。欠席連絡や緊急情報など、添付文書をつけて送ることもできるようになりました。

欠席・遅刻連絡の際は、状況や理由等のコメントを、是非残してください。学級担任が状況に応じて連絡いたします。

また、学校の休みの日と時間外は、留守番電話になります。長くコールしてもらえると、録音状態に変わりますので、必要に応じてメッセージを残してください。翌、学校のある日に対応して連絡いたします。ご協力ください。



【生徒総会の議論を受けて（校則見直し等）】

学級討議などを経て、生徒総会の議論がなされました。学校をよりよくするためにという方向でたくさんの議論が交わされました。生徒会や議長団のかじ取りで、深まった議論になったと思います。

いろいろな要望もありましたが、ここで一つ考えてほしいことは、校則などこれまでそうしてきたことには、一定の意味があるということです。しかし、皆さんに説明がつかないことやすでにその意味をなさないことは、なくしていく方向です。私たちがより向上心をもって、努力することで、普通の事としてできることは、校則からはなくしていけると考えています。

ただ、学校は、教育活動を一定の目標をもって行っています。少し、不便な事でも、意味のある事柄がたくさんあります。皆さんの意見は参考にしますが、そこだけでは決められない部分があります。その意味を今一度考えてみてください。また、わからない場合は、尋ねてみてください。

1 全学年が中央階段を使えるようにしてほしい

可能 2年生は配布物や教科連絡の際に使用できます。1年生の教室移動は、基本、東階段を使用します。専門委員会や教科連絡で先生に会う必要がある場合は、中央階段を使用できます。混雑が予想されるので、右側通行を励行してください。

※ 本来は、安全上の配慮や他学年とのトラブル防止の意味があつて決めていたことがらなので、トラブルが起こるようならば、再度検討します。

2 靴下の色を紺も許可してほしい。

可能 現行のものに加えて（白、黒、紺を基調としたもの：ワンポイントは可能）\*短いものなどは使用しません。タイツは黒、ベージュを基調としたもの。

※ 学生服というドレスコードの範囲で、判断できる内容としました。



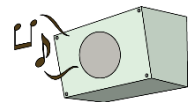
3 靴の色の規定をなくしてほしい。

可能 ただし、特別なものや高価なものは、トラブルのもとになるので避けてください。

4 チャイムを鳴らしてほしい。

➡ ノーチャイムを継続します。

時計を見て行動できる方が、望ましい状態であり、概ねできています。チャイム席点検のための正確性を求めるのであれば、各学級の電波時計を基準にします。チャイム席点検から、次の段階や別の内容・方法の検討を進めてください。



5 テストの順位を知りたい、知りたい人だけ教えてほしい。

➡ 定期考査については、度数分布の範囲にとどめます。定期考査は、授業の内容の理解や定着を測るものなので、中央中の少ない人数の順位に左右されることなく、理解の内容や程度に目を向けるようにしましょう。実力テスト等に関しては、順位を示します。

6 自学を減らしてほしい。

➡ 1ページを基本とします。

細かい取組のことは、この前期前半は言ってきました。自分の得意を伸ばしたり、苦手を克服したりするために工夫したノートを期待しています。提出物は、日々の積み重ねです。

7 自学をノートに限定しないでほしい。（ワークを可能にしてほしい。）

➡ 自学は、自ら学ぶ取り組みです。評価の対象にはしていません。ワークは課題なので、評価の対象です。ワークの解き直しや繰り返しなどを自学ノートにすることは可能です。

8 テスト期間の自学をなくしてほしい。

➡ 自学は、自ら学ぶこととして継続します。内容は個人に任されているので、テスト勉強になることを自学ノートに取り組んでください。テスト前に提出課題に追われるのではなく、自学で本当にテスト勉強ができて、成果をあげている人もいます。



その他要望事項に関して

・水泳の授業を男女別にしてほしい。恥ずかしい。との意識も理解できます。しかし、現在の体育の授業は必修で学ぶことが基本のスタイルです。共生の視点で、男女や障害の有無の違いなく、共に学ぶことや「できること・すること」だけでなく、見て・理解したり、運動をする人を支えたりすること、苦手な人と共に向上することを学ぶことで、「スポーツの価値」を学ぶようにしています。

これらの内容は、PTAの役員会でも概ね説明しました。

